

炊き出し健康相談に300人の市民が訪れる



笑顔で相談に応ずる上田剛医師

心をつなごう！力を合わせてがんばろう！
4月23日（土）、坂総合病院友の会主催の青空健康相談会が塩釜市のくるくる広場で開催されました。
民医連からは、宮田靖（大阪）、山本鈴子（岡山）、西村栄子（兵庫）、相馬和明・木村秀子（東京）、上田剛（鹿児島）さんが参加しました。
塩釜生活と健康を守る会、社会福祉法人あゆみ会、新日本婦人の会塩釜支部、塩釜地方労働組合総連合が共催で、血圧測定・体脂肪測定、健康・医療相談、生活相談、支援物資支給、炊き出しなどを行い、約300人の市民や被災者が訪れました。

多賀城市体育館で避難所生活をしている村上いわこさん（70）は、自宅が天井まで浸水しました。避難所での食事は、おにぎりやパンが多く、野菜類が絶対的に不足しているといいます。炊き出しの豚汁を食べながら「野菜たっぷりの温かい食事は本当に久しぶりでとてもおいしいです。」と話していました。また、30代の女性は仕事でしたが許可をもらって、粉ミルクや子ども用の衣類を受け取りにきました。「仕事もあり、なかなか買い出しにでるのが難しくとても助かります。」と話していました。

看護師の西村さんは、雨で寒いめかいつもより血圧の高い方が多かったです。息子さんの家が流され、避難されていて、地震の不安で不眠を訴えられる方もおられました。そして、健康や生活についてお話を聞いてほしいという感じでしたと話していました。



体脂肪大丈夫ですよ



必要なものありませんか



炊き出しは大変好評でした

全国支援 4月23日午現在累計2,279人

対策本部に田村智子参議院議員が訪れる



4月20日、日本共産党の田村智子参議院議員が対策本部を訪れました。
石巻で被災された人から直接、下水の問題や土地の陥没の状況などを聞きました。本部との話し合いでは、地震による医療崩壊、アスベスト、避難所の環境問題などについて意見交換しました。
21日には、冠水被害のでている石巻市塩富町を訪れ被害状況を調査。22日には、民医連の医療支援チームとともに石巻の避難所を訪問し、要望などを聞いて回りました。